

NO.24



あやめ通信



大人版
3月号

小説

上田未来『妻が夫を完全犯罪で殺す方法〈あるいはその逆〉』

竹中優子『ダンス』

今村昌弘『明智恭介の奔走』

近藤史恵『風待荘へようこそ』

池井戸潤『俺たちの箱根駅伝 上』

新堂冬樹『直木賞を取らなかった男』

池井戸潤『俺たちの箱根駅伝 下』

彩瀬まる『嵐をこえて会いに行く』

秋川滝美『マチのお気楽料理教室』

実用書

小学校教師ハチ『いちねんせいになったら大全』

小川忠博『土偶美術館』

安沼保夫『警察官のこのこ日記』

ゼンリン『ゼンリン住宅地図北海道山越郡長万部町』

柿田友広『絵本とおもちゃでゆっくり子育て』

日本ビール文化研究会『知って広がるビールの世界』

izumi『マネしてラクする365日フリージング離乳食&幼児食』

今月の1冊

荒川弘

『百姓貴族 1』

『鋼の錬金術師』『銀の匙』『アルスラーン戦記』などで有名なマンガ家、荒川弘。その前職は農業従事者であり、父母はともに代々北海道開拓農民の血筋。これは、荒川先生が描く日本初？の農家エッセイ(初版発行2009年)である。

冬ごもりの読書疲れにマンガエッセイはいかがでしょうか？

「畑から出土するポテトチップス」「屎尿処理車でつくるスケートリンク」「畑でとれる鮭と鹿」など、非農家本州生まれの人間からすると現実感がなくてフィクション的な楽しみ方になるのですが、北海道生まれの方からすれば「あるあるネタ」や懐かしさを感じるものだったりするのでしょうか？

ちなみに『百姓貴族』シリーズは、8巻(最新刊)が2024年に発行されています。次巻では「キャベツ1玉1000円」や「本州の大雪」もネタにされていそうですね。

学文ニュース 「桃太郎電鉄 教育版」体験会

学校の授業にも取り入れられている「桃太郎電鉄 教育版」のプレイ体験会を、学習文化センターで行います。

「桃太郎電鉄」(「桃鉄」)は、プレイヤーが日本全国を鉄道で巡りつつ、物件を購入し、自らの総資産を増やしていくゲームです。長万部駅では「でんぷんせんべい屋」や「かにめし屋」などが購入できます。

「桃鉄」をプレイしてみたい方、ゲームの教育活用に興味のある方、ぜひお越しください！

プレイヤーは各回先着4名までです。申込みは学習文化センター(TEL/01377-2-5757)までご連絡ください。見学は自由です。



桃鉄体験会

①3/15(土)10:30～12:00

②3/15(土)13:00～14:30

③3/15(土)14:30～16:00

④3/16(日)10:30～12:00

⑤3/16(日)13:00～14:30

⑥3/16(日)14:30～16:00

学習文化センターロビーでゲーム「桃太郎電鉄 教育版」のプレイ体験会を行います。

詳しくは上記学文ニュースかイベントポスターをご覧ください。

3月のカレンダー

定休日:毎週月曜日

開館時間:10:00～18:00

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	休館日					
9	10	11	12	13	14	15
	休館日					
16	17	18	19	20	21	22
	休館日					
23	24	25	26	27	28	29
	休館日					
30	31					
	休館日					